

# 2022年度の受講生に聞いてみた、 あなたにとっての「キャリアと実践」とは!!

受講生に聞いてみたこと。

1. 昨年度受講した「キャリアと実践」を振り返り、数ヶ月経った今だからこそ言えることは? ▶上段
  2. 23年度の受講を考えている学生さんへのエールを! ▶下段
- ※コメントに掲載している学年は2023年度の学年です。

問題発見から解決、実行まで取り組むのはとても大変でしたが、チームメンバーとの協力と、メンターさんや教員からのアドバイスのおかげで、最終発表では大きな達成感を得ることができました。自分の考えを相手に納得してもらえるように理由をつけて話すことが大切だと実感しました。

**「キャリアと実践」は、自分たちで問題とその解決方法を考え、実現に向けて取り組む**という学部学科の講義とはまた違った成長をすることができる良い機会です。私は受講してから、**何事もやってみよう**と積極的に行動できるようになりました。是非受講を前向きに考えてほしいと思います!

工学部 2年生 M.I.

最初参加した当初は、グループワークとかをして、発表を聞いて、たくさんの人と仲良くなれると思っていたのですが、意外と友達は増えなかったです。その反面、同世代の人のいい所や考えていることにたくさん出会えて、良かったです。

この授業は**グループワークとは何か、発表はどのようにするかなどをよく学べる**と思います。また、**豪華なメンターの方からフィードバック**をもらえて、授業内だけでなくこれからの人生でも活かせることを学べます。

農学部 2年生 T.T.



**軽い気持ちで履修したとしても、絶対に身になる授業**だったと思います。前半の授業ではどこがキャリア?って感じていた部分があったが、後半になるにしたがってこれからの学生生活の過ごし方について、社会に身を置く一人として気になった問題についてどう向き合っていくのかのヒントを得ることができました。

**成長できることは確実**だと思います!! プレ社会人としての大学生の立場だからこそ得られる大きなヒントを手に入れることができます。**何かしたいけど行動に移せない人も単位がもらえるなら…まずはそんな気持ちでも一歩踏み出す価値は大きい**です!

現シス 2年生 H.S.

**実際に活躍する社会人の方からのフィードバックを直接受けられる**貴重な体験ができる授業です! プロジェクトを実際に社会に出そうすると様々な課題があります。それらを実際に考えてブラッシュアップしていくという**実際の仕事に近い体験**が得られます。非常にやりがいと広い視点を与えてくれる授業でした!

この授業にはすごそうな人が集まると思いませんか? そんなことはありません。**「キャリアと実践」は挑戦してみたい気持ちさえあれば参加できる授業です。まずは気負うことなく履修してみてください!**常に一歩前へ進んでいけば自然と成長できる授業です!

経済学部 2年生 A.S.

非常に大変ではありましたが、企業就職を目指している私にとっては、とても良い経験になったと思います。特に、**メンターさんという、企業で実際に活躍されている方々からのレビュー**が鋭く、勤めているからこそわかることというものが多かったです。ここでは語れないほど、有意義で貴重な経験をしました。

私のチームは、週1回必ずMTGを入れていました。ただ、その議論を通して得られるものは非常に多かったです。特に、**企業就職を考えている人は、経験として一度やってみることをお勧め**します。企業の人と話せる機会はそうそうないので、迷っているならぜひ受講してみてください。

文学部 2年生 M.T.

### 2022年度「キャリアと実践」実施状況

【受講生構成】

学年: 1年生/21名, 2年生/9名, 3年生/4名, 4年生/1名  
学域/学部:

文学部, 法学部, 理学部, 工学部, 経済学部, 商学部, 農学部, 生命環境科学域, 現代システム科学域

【2022年度メンター企業】

京セラ株式会社, パナソニック株式会社, 株式会社日立製作所  
清水建設株式会社, 関西電力株式会社,  
株式会社リンクアンドモチベーション

新しい自分と成長できるチャンス!  
企業の縮図



## 超授業

刺激をもらえる人との出会いの場

体感

社会課題をチームで見つめ直し、  
20年後の未来を考える授業!

アドベンチャー

社会に出るうえで実践的な体験

**後にも先にも、このような授業は他になかったと思える授業。**学部や学年の異なる**普通なら関わることのないメンバー**と部活やサークルではなく**授業で同じチームで活動していくという経験は新鮮で貴重なものであった**と思う。また、**名だたる大企業のトップクラスの社員の方とお話できる**という点も他にはないと思う。そもそも大人と話す機会を持っている大学生というのは多くない(あっても親やバイト先の社員くらい)なのでいい経験ができると思う。

ある程度の時間と労力を必要とする授業であることは確か。実際には、チームのメンバーにある程度仕事を投げつけてしまっても単位を取ることは可能かもしれない。しかし、それをしたら自分は何も得られない。どうせ受講するなら、労力をしっかりと割けるようにしたほうが良いと思う。それだけの価値がある!

現シス 3年生

授業を振り返ると、**グループワークでの自信がついた**と思います。約半年にわたってテーマを絞ることから始め、解決方法を考え出すまでをグループで行うことは難しい時もありましたが、その度に教員や企業のメンターさんがアドバイスをくれました。これにより、課題解決をしていけるキャリア(自信)がついたと思います。ここでのキャリア(経験)は今私が本気でしようとしている取り組みに大いに役立っています。

**この授業はグループワークが好き人や、単に90分一方的な講義を聞いているよりは変わった授業を取ってみたい人にとってもおすすめです。**実際に大企業に勤められている方から間近で綿密なアドバイスをいただける機会はグループワーク形式の授業でさえもそうないはず。また、今までの講義とは違う「答えのない問題」を追究するのは面白いですよ!

生命環境科学域 3年生 S.S.

私たちのグループはジェンダーについて調べました。LGBTQ 当事者の方たちのもとへ出向いたり、企業の社員の方たちから話を聞いたり、この授業でしかできない経験ができました。休日や昼休みを返上して話し合いをしたので、**決して楽な授業ではありませんでしたが、大学4年間やこれからの人生で忘れられない授業**だと思います。

この授業はたくさんの出会いを与えてくれます。まずは、教員や企業の方々です。壁にぶつかったとき、必ず助けてくれます。次に、高めあえる仲間たちです。最初は圧倒されましたが、意見をぶつけ合うのは良い刺激になりました。最後に、成長した自分自身です。**この授業を受けた後は、強くなれます。ぜひ実感してください!**

法学部 2年生 C.K.